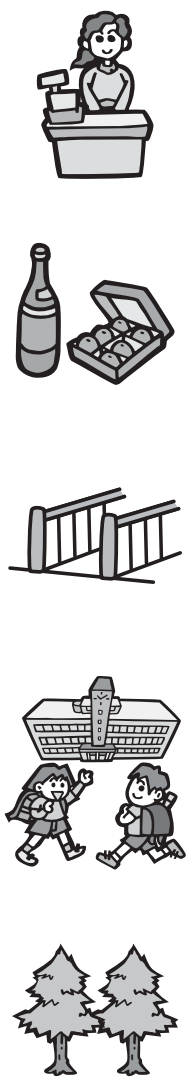


新市長を迎え活発な議論～予算特別委員会等での審査～

平成26年度予算の主な新規事業	
公共施設マネジメント支援業務委託	982万8千円
市ホームページCMS導入	1898万円
(仮称)財政健全化検討会議設置	50万5千円
市税等納付環境(コンビニ収納)整備	3123万3千円
市特産品PR冊子作成	84万3千円
観光推進チラシ作成	5万9千円
防災行政無線デジタル通信設備工事	9570万円
消防第六分団詰所用地購入及び設計	3666万2千円
都市公園等長寿命化計画策定	850万円
橋梁長寿命化修繕設計業務委託	679万4千円
旧いずみ幼稚園用地活用に伴う測量、解体工事、土地及び道路整備	5533万円
高齢者救急情報シート作成	10万円
小学校3校耐震補強設計委託	566万円
中学校図書館蔵書管理システムの導入	527万4千円
旧第四小学校体育館等解体工事	5850万円
青少年センター耐震補強設計	178万円
(仮称)上の原テニスコート整備工事	760万円
雑木林の若返り促進事業	224万9千円



総務費

ホームページ再構築
 質問 CMS導入により何が変わるのか。また、使用開始時期と費用効果は。
 答弁 各課が直接情報を更新する上で、市民へのタイムリーな情報提供が可能になる。27年度から開始予定であり、経費総額は年間約3百万円で現在の委託料を下回る予定である。

定員管理計画
 質問 職員数削減はも限
 答弁 さまざまな行政課題を整理し方向性を定める。
 質問 くぬぎ児童館機警備委託の予算が32万4千円計上されているが、建物解体する場合の支払は。
 答弁 電話回線を使用した防犯システムを施設内に設置する。月単位で計上し、年間契約を考えている。
 質問 中央児童館の開設時間延長の方法は。
 答弁 中高生の居場所づくりの観点から利用時間を9時から夜7時まで段階的に変更する。職員でシフトを組み、直営のまま時間延長を行う。

児童館の在り方
 質問 旧大道幼稚園庭へ下里作業所の機能を移転し、新たな児童館を下里作業所の土地へ新設する計画は白紙になったのか。
 答弁 さまざまな行政課題を整理し方向性を定める。
 質問 くぬぎ児童館機警備委託の予算が32万4千円計上されているが、建物解体する場合の支払は。
 答弁 電話回線を使用した防犯システムを施設内に設置する。月単位で計上し、年間契約を考えている。
 質問 中央児童館の開設時間延長の方法は。
 答弁 中高生の居場所づくりの観点から利用時間を9時から夜7時まで段階的に変更する。職員でシフトを組み、直営のまま時間延長を行う。

市民生費
 質問 旧大道幼稚園庭へ下里作業所の機能を移転し、新たな児童館を下里作業所の土地へ新設する計画は白紙になったのか。
 答弁 さまざまな行政課題を整理し方向性を定める。
 質問 くぬぎ児童館機警備委託の予算が32万4千円計上されているが、建物解体する場合の支払は。
 答弁 電話回線を使用した防犯システムを施設内に設置する。月単位で計上し、年間契約を考えている。
 質問 中央児童館の開設時間延長の方法は。
 答弁 中高生の居場所づくりの観点から利用時間を9時から夜7時まで段階的に変更する。職員でシフトを組み、直営のまま時間延長を行う。

認定保育所
 質問 待機児童解消策は。
 答弁 26年度はわらわみ保育園の開設による41名の定員拡大、家庭福祉員1施設増設による5名の定員拡大が実現した。また、公立・私立保育園の受け入れの弾力化を依頼している。
 質問 生後57日の保育所入所資格を満たすが、一次申請に間に合わない1月初旬から2月中旬生まれの子の入所申し込みを仮受け付けすることはできないか。
 答弁 他市の状況を研究し検討する。

認可保育所
 質問 公立保育園は全園民
 答弁 公立保育園は全園民場に対応する。
 質問 市道27号線(南沢通)り笠松坂の整備計画の進捗状況は。
 答弁 本年度は中学校3校の改修工事を行う。残る3校は27年度末までに非構造部材の耐震化の中で実施する予定である。

学校教育費
 質問 学校体育館のバスケットゴールの改修状況は。
 答弁 本年度は中学校3校の改修工事を行う。残る3校は27年度末までに非構造部材の耐震化の中で実施する予定である。
 質問 東中学校体育館の移転・新設設計の予算が25年度に計上されたが、26年度予算には建築費は計上されていない。建築費の予算計上はいつか。
 答弁 26年度中に補正予算の計上予定はあるのか。
 答弁 建築費の方向性が早く確定すれば27年度の当初予算に計上できる。過去に耐震診断を受け、耐震補強工事の実設計まで済んでいるが、時間が経過しており、耐震補強を行うという結論

民生費

子育て支援
 質問 子育て情報を担当部署でメールマガジン配信する考えは。
 答弁 創意工夫をしながら、管部署で整理する。

防犯対策
 質問 自主防災組織の現状と今後のPRの考えは。
 答弁 全園民啓発する方針の下、次期民営化実施園のさいわい保育園以降の検討の考え方の柱について、所管部署で整理する。

雑木林若返り促進事業
 質問 事業内容と対象は。
 答弁 野火止水用治水を。年間から実施する。
 質問 木にメッセージをかけることのできる寄付金を募り補助を行う、マイ・ツリー(私の木)事業を取り入れる考えは。
 答弁 どの場所、導入可能かなどを研究する。

雪害への支援
 質問 2月の記録的大雪により市内でも34棟の二一戸ハウス倒壊の被害があった。
 答弁 補助金の有無は。農業ハワーアップ事業補助金を使って二一戸ハウスを建てることが可能である。

子育て支援
 質問 子育て情報を担当部署でメールマガジン配信する考えは。
 答弁 創意工夫をしながら、管部署で整理する。

防犯対策
 質問 自主防災組織の現状と今後のPRの考えは。
 答弁 全園民啓発する方針の下、次期民営化実施園のさいわい保育園以降の検討の考え方の柱について、所管部署で整理する。

雑木林若返り促進事業
 質問 事業内容と対象は。
 答弁 野火止水用治水を。年間から実施する。
 質問 木にメッセージをかけることのできる寄付金を募り補助を行う、マイ・ツリー(私の木)事業を取り入れる考えは。
 答弁 どの場所、導入可能かなどを研究する。

雪害への支援
 質問 2月の記録的大雪により市内でも34棟の二一戸ハウス倒壊の被害があった。
 答弁 補助金の有無は。農業ハワーアップ事業補助金を使って二一戸ハウスを建てることが可能である。

衛生費

学校教育費
 質問 学校体育館のバスケットゴールの改修状況は。
 答弁 本年度は中学校3校の改修工事を行う。残る3校は27年度末までに非構造部材の耐震化の中で実施する予定である。
 質問 東中学校体育館の移転・新設設計の予算が25年度に計上されたが、26年度予算には建築費は計上されていない。建築費の予算計上はいつか。
 答弁 26年度中に補正予算の計上予定はあるのか。
 答弁 建築費の方向性が早く確定すれば27年度の当初予算に計上できる。過去に耐震診断を受け、耐震補強工事の実設計まで済んでいるが、時間が経過しており、耐震補強を行うという結論

小学校給食
 質問 給食調理業務委託を第一小学校へ導入する計画は。正正規職員2名の退職に伴い、直営で単独調理である第二小学校へ委託導入を検討し、25年度の教育委員会に議案を提出し承認を得て、「東久留米市立小学校給食調理業務委託導入計画」を改定した。

土木費

都市公園等長寿命化計画
 質問 目的と対象設備は。
 答弁 国の社会資本整備総合交付金を活用し、公園施設の計画的な維持管理の方針を明確にし、施設ごとの管理方針、更新作業の予定時期、内容、費用面を標準化する。計画を策定し、遊具や植栽等を調査し、適正な更新を図る。

市道の整備
 質問 生活道路の補修の状況と優先順位は。
 答弁 22年度からの道路維持修繕5カ年計画に基づき行っている。厳しい財政状況の影響で計画の達成率は44.9%である。陥没等の緊急性の高いものにはその

予算案に対する各派の意見表明・予算討論(要旨) 続

日本共産党
 消費増税から暮らしを守る予算案
 平成26年度予算案には市民の暮らしを守るという視点が感じられない。消費増税の実施、社会保障の切り下げにより、暮らしは大変な困難を強いられる。自治体は住民福祉の増進という地方自治の本旨に基づき、市民生活を脅かす政治の流れに対し、最大限防波堤の役割を果たすべき。東中体育館新設計算上の見送りや新設の再検討という重大な変更にもかかわらず、説明がなかつたことは問題であり、議会との信

市民生費
 質問 子育て情報を担当部署でメールマガジン配信する考えは。
 答弁 創意工夫をしながら、管部署で整理する。

防犯対策
 質問 自主防災組織の現状と今後のPRの考えは。
 答弁 全園民啓発する方針の下、次期民営化実施園のさいわい保育園以降の検討の考え方の柱について、所管部署で整理する。

雑木林若返り促進事業
 質問 事業内容と対象は。
 答弁 野火止水用治水を。年間から実施する。
 質問 木にメッセージをかけることのできる寄付金を募り補助を行う、マイ・ツリー(私の木)事業を取り入れる考えは。
 答弁 どの場所、導入可能かなどを研究する。

雪害への支援
 質問 2月の記録的大雪により市内でも34棟の二一戸ハウス倒壊の被害があった。
 答弁 補助金の有無は。農業ハワーアップ事業補助金を使って二一戸ハウスを建てることが可能である。

市民生費

早期に財政健全化への道筋を示せ
 前市政の混乱から市長がコミニティの希薄化が壁であるが、地域の防災力の向上を図る上で重要であり、今後広めるべく努力する。
 質問 備蓄品の状況と自動としての家庭内備蓄の啓発の考えは。
 答弁 2万4千人の被爆想定の下で確保を目指しているが、防災倉庫は満杯であるが、4月以降検討を行う準備を進めている。
 質問 地域防災計画では市民の責務として3日分の食糧と水の確保を求めており、広報等で周知を図る。
 答弁 市内5万世帯に対して1万世帯が結成。地域のコミュニティの希薄化が壁であるが、地域の防災力の向上を図る上で重要であり、今後広めるべく努力する。
 質問 備蓄品の状況と自動としての家庭内備蓄の啓発の考えは。
 答弁 2万4千人の被爆想定の下で確保を目指しているが、防災倉庫は満杯であるが、4月以降検討を行う準備を進めている。
 質問 地域防災計画では市民の責務として3日分の食糧と水の確保を求めており、広報等で周知を図る。
 答弁 市内5万世帯に対して1万世帯が結成。地域のコミュニティの希薄化が壁であるが、地域の防災力の向上を図る上で重要であり、今後広めるべく努力する。

衛生費

学校教育費
 質問 学校体育館のバスケットゴールの改修状況は。
 答弁 本年度は中学校3校の改修工事を行う。残る3校は27年度末までに非構造部材の耐震化の中で実施する予定である。
 質問 東中学校体育館の移転・新設設計の予算が25年度に計上されたが、26年度予算には建築費は計上されていない。建築費の予算計上はいつか。
 答弁 26年度中に補正予算の計上予定はあるのか。
 答弁 建築費の方向性が早く確定すれば27年度の当初予算に計上できる。過去に耐震診断を受け、耐震補強工事の実設計まで済んでいるが、時間が経過しており、耐震補強を行うという結論

小学校給食
 質問 給食調理業務委託を第一小学校へ導入する計画は。正正規職員2名の退職に伴い、直営で単独調理である第二小学校へ委託導入を検討し、25年度の教育委員会に議案を提出し承認を得て、「東久留米市立小学校給食調理業務委託導入計画」を改定した。

土木費

都市公園等長寿命化計画
 質問 目的と対象設備は。
 答弁 国の社会資本整備総合交付金を活用し、公園施設の計画的な維持管理の方針を明確にし、施設ごとの管理方針、更新作業の予定時期、内容、費用面を標準化する。計画を策定し、遊具や植栽等を調査し、適正な更新を図る。

市道の整備
 質問 生活道路の補修の状況と優先順位は。
 答弁 22年度からの道路維持修繕5カ年計画に基づき行っている。厳しい財政状況の影響で計画の達成率は44.9%である。陥没等の緊急性の高いものにはその

市民生費

早期に財政健全化への道筋を示せ
 前市政の混乱から市長がコミニティの希薄化が壁であるが、地域の防災力の向上を図る上で重要であり、今後広めるべく努力する。
 質問 備蓄品の状況と自動としての家庭内備蓄の啓発の考えは。
 答弁 2万4千人の被爆想定の下で確保を目指しているが、防災倉庫は満杯であるが、4月以降検討を行う準備を進めている。
 質問 地域防災計画では市民の責務として3日分の食糧と水の確保を求めており、広報等で周知を図る。
 答弁 市内5万世帯に対して1万世帯が結成。地域のコミュニティの希薄化が壁であるが、地域の防災力の向上を図る上で重要であり、今後広めるべく努力する。

衛生費

学校教育費
 質問 学校体育館のバスケットゴールの改修状況は。
 答弁 本年度は中学校3校の改修工事を行う。残る3校は27年度末までに非構造部材の耐震化の中で実施する予定である。
 質問 東中学校体育館の移転・新設設計の予算が25年度に計上されたが、26年度予算には建築費は計上されていない。建築費の予算計上はいつか。
 答弁 26年度中に補正予算の計上予定はあるのか。
 答弁 建築費の方向性が早く確定すれば27年度の当初予算に計上できる。過去に耐震診断を受け、耐震補強工事の実設計まで済んでいるが、時間が経過しており、耐震補強を行うという結論

小学校給食
 質問 給食調理業務委託を第一小学校へ導入する計画は。正正規職員2名の退職に伴い、直営で単独調理である第二小学校へ委託導入を検討し、25年度の教育委員会に議案を提出し承認を得て、「東久留米市立小学校給食調理業務委託導入計画」を改定した。

土木費

都市公園等長寿命化計画
 質問 目的と対象設備は。
 答弁 国の社会資本整備総合交付金を活用し、公園施設の計画的な維持管理の方針を明確にし、施設ごとの管理方針、更新作業の予定時期、内容、費用面を標準化する。計画を策定し、遊具や植栽等を調査し、適正な更新を図る。

市道の整備
 質問 生活道路の補修の状況と優先順位は。
 答弁 22年度からの道路維持修繕5カ年計画に基づき行っている。厳しい財政状況の影響で計画の達成率は44.9%である。陥没等の緊急性の高いものにはその

民生費

早期に財政健全化への道筋を示せ
 前市政の混乱から市長がコミニティの希薄化が壁であるが、地域の防災力の向上を図る上で重要であり、今後広めるべく努力する。
 質問 備蓄品の状況と自動としての家庭内備蓄の啓発の考えは。
 答弁 2万4千人の被爆想定の下で確保を目指しているが、防災倉庫は満杯であるが、4月以降検討を行う準備を進めている。
 質問 地域防災計画では市民の責務として3日分の食糧と水の確保を求めており、広報等で周知を図る。
 答弁 市内5万世帯に対して1万世帯が結成。地域のコミュニティの希薄化が壁であるが、地域の防災力の向上を図る上で重要であり、今後広めるべく努力する。

衛生費

学校教育費
 質問 学校体育館のバスケットゴールの改修状況は。
 答弁 本年度は中学校3校の改修工事を行う。残る3校は27年度末までに非構造部材の耐震化の中で実施する予定である。
 質問 東中学校体育館の移転・新設設計の予算が25年度に計上されたが、26年度予算には建築費は計上されていない。建築費の予算計上はいつか。
 答弁 26年度中に補正予算の計上予定はあるのか。
 答弁 建築費の方向性が早く確定すれば27年度の当初予算に計上できる。過去に耐震診断を受け、耐震補強工事の実設計まで済んでいるが、時間が経過しており、耐震補強を行うという結論

小学校給食
 質問 給食調理業務委託を第一小学校へ導入する計画は。正正規職員2名の退職に伴い、直営で単独調理である第二小学校へ委託導入を検討し、25年度の教育委員会に議案を提出し承認を得て、「東久留米市立小学校給食調理業務委託導入計画」を改定した。

土木費

都市公園等長寿命化計画
 質問 目的と対象設備は。
 答弁 国の社会資本整備総合交付金を活用し、公園施設の計画的な維持管理の方針を明確にし、施設ごとの管理方針、更新作業の予定時期、内容、費用面を標準化する。計画を策定し、遊具や植栽等を調査し、適正な更新を図る。

市道の整備
 質問 生活道路の補修の状況と優先順位は。
 答弁 22年度からの道路維持修繕5カ年計画に基づき行っている。厳しい財政状況の影響で計画の達成率は44.9%である。陥没等の緊急性の高いものにはその